

IT パスポート講座

資格の内容

どんな資格か

IT パスポートは、経済産業省が推進する、職業人として備えておくべき情報技術に関する共通な基礎知識を習得したことを国が証明する資格です。AI、IoT、DX、ビッグデータ…今日の経済情勢と企業経営は、IT (Information Technology、情報技術) の利活用とともに急速に変化し続けています。IT パスポート取得者はIT 技術について幅広い基礎知識があると評価されるため、資格取得後は履歴書でもアピールできます。また、IT/ 情報分野は公務員試験や各種資格試験における時事問題・一般知識としても問われることの多い分野です。他の資格の受験を検討されている方にも役に立つでしょう。特に警視庁では、警察官採用試験(第1次試験)に「資格経歴等の評定」を導入し、IT パスポート取得者は採用試験の成績の一部として評価されます。

受講対象

全学年

講座内容

講義内容

本講座では、基礎から合格までに必要な知識及び問題の解法を初学者の方にもわかりやすく、丁寧に解説します。下記3分野を学習します。

[ストラテジ系] 企業活動、経営戦略、会計、法務、マーケティング、情報システム戦略、システム化、システム監査など、ビジネスに関すること全般

[マネジメント系] システム開発技術やプロジェクトマネジメント、サービスマネジメントなど、IT の導入・運用についての知識

[テクノロジ系] 基礎理論、アルゴリズム、プログラミング、コンピュータシステム、ハードウェア、ソフトウェア、データベース、ネットワーク、情報セキュリティなど技術に関する知識

令和8年6月～令和8年7月

[月曜日 18:00～21:10
水曜日 18:00～21:10] 講義は週2回を予定しています。

6月	7月	8月
インプット講義・演習		

令和8年8月以降 本試験
(ネット試験)

受講料・教材費

受講料 5,000円, 教材費 2,750円

使用予定教材

LEC オリジナルテキスト

試験情報

独立行政法人 情報処理推進機構 <https://www.jitec.ipa.go.jp/>

合格実績

令和7年度 2名

基本情報技術者講座

資格の内容

どんな資格か

基本情報技術者試験は、IT 業界で働きたい人にとって、定番とも言える人気の国家資格です。この試験には、IT 系企業に新卒入社後3年以内に習得すべき内容が出題されているといわれています。この期間内で基本情報技術者試験を取得するよう社員に推奨している企業もあるようです。つまり、学生のうちに取得しておけば、すでに新卒採用者に求められる知識を持っているというアピールポイントになり、IT 業界への就職活動を有利に進めることができます。

受講対象

全学年

講座内容

講義内容

基本情報技術者試験の科目A試験では、テクノロジ系(技術的な知識)だけではなく、ストラテジ系やマネジメント系といったビジネス関連知識も問われます。講義では基礎知識の定着を図り、過去問をベースに演習を行います。インプット⇔アウトプットを繰り返して実力をつけていきます。科目B試験対策としては、合格の鍵を握る「アルゴリズム」を中心に丁寧な解説と問題演習で合格へ導きます。

令和8年9月～令和9年2月

[月曜日 18:00～21:10
水曜日 18:00～21:10] 講義は週2回を予定しています。

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
インプット講義・模擬テスト						

令和9年3月以降 本試験
(ネット試験)

受講料・教材費

受講料 18,000円, 教材費 7,000円

使用予定教材

わかる! 基本情報技術者 3冊
基本情報技術者 パーフェクトラニング過去問題集
講師オリジナルレジュメ

試験情報

独立行政法人 情報処理推進機構 <https://www.jitec.ipa.go.jp/>

合格実績

令和7年度 1名